

九州における MSM に対する検査提供と介入の効果評価

研究分担者：塩野徳史（大阪青山大学 健康科学部看護学科 准教授）

研究協力者：船石翔馬、灰来人

（認定 NPO 法人魅惑的倶楽部/コミュニティセンターHACO）

古賀康雅（博多区保健福祉センター）

南留美、高濱宗一郎（九州医療センター）

研究要旨

総計 193 キットを配布した。対面での配布数は 20 件、WEB 配布数は 173 件であった。実際に検体を郵送会社に郵送したものは 142 名であった。そのうち 98.6%が結果にログインしていた。HIV 陽性件数は 4 件（推定新規陽性率 2.1%）、梅毒の陽性件数は 28 件（既往歴も含む）（推定新規陽性率 11.3%）であった。検体を郵送した 142 名のうち、91 名はアンケート結果との連結に同意していた。対面配布と WEB 配布の受け取り者に大きな差異はみられず、検査ニーズの高い MSM に届いていたと考えられる。

A.研究目的と背景

先行研究から、HIV 検査の選択肢を増やすことは、検査行動の促進につながるということがいわれている。保健所の HIV 検査は非常に重要であるが、地方都市や平日に保健所に来所できないクライアントには時間の都合や距離の遠さから不便さも伴う。また令和 2 年 2 月からの新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、保健所での検査提供は 7 割以上減少となっている。この減少を埋めるためにも新たな検査機会での補完が急務となった。

九州地域では、自己採血による検体を送付しスクリーニング検査を受けるゆうそう検査キットをコミュニティセンターで対面と WEB で配布した。特にコミュニティセ

ンターの近隣以外に居住する者や山口県も重要なターゲット層であることから WEB 配布を本年度も導入した。MSM が利用しやすい HIV・梅毒の検査の選択肢を増やし、期間集中で配布を実施し、検査普及における有効性の評価を行うことを目的とする。

B.研究方法

コミュニティセンターにおいて、本プロジェクトに関する説明事項を含むウェブサイトを開設した。コミュニティセンターでの対面型配布と WEB 配布を行った。公式ホームページ、公式 Twitter、HACO スタッフ個人 Twitter、コミュニティセンター周辺のゲイ向け商業施設へのチラシ配布（ゲ

イバー、ハッテン場、ショップ等の約 60 店舗)、スタッフのゲイ向けマッチングアプリアカウントで広報した。

対面配布については、検査キット受け取り希望者はコミュニティセンターに直接来館し、その場でアンケートに答えてもらい、アンケート回答後にコミュニティセンタースタッフが検査に関して説明をして、最後に受け渡す方法をとった。今回は WEB 配布も行うため、特設サイトでの説明の充実を図った。特に九州・山口各県も対象視野に入れ、各県の保健所の検査情報を掲載した。また、陽性判明時に郵送検査会社が発行する病院への紹介状が一部病院では無効となるため、熊本大学医学部附属病院、佐賀大学医学部附属病院に対応を依頼し、受け入れの承諾を得た。

対面配布時のガイダンス資料を作成し、希望者の細かな疑問等に対応した。また、コロナまん延時期でもあるため、検査希望者に配布後にコロナ感染が判明した場合、連絡等の協力をお願いした。

また WEB での申し込みも実施し、特設ページを作り、受検希望者が受付から郵送までスムーズに行えるようにした。

なお、本研究は名古屋市立大学看護学部研究倫理審査委員会に設置された倫理審査委員会により承認を得た。

C.研究結果

1) 検査キットの配布日・配布件数

2022 年 7 月 21 日から 7 月 30 日、9 月 15 日から 9 月 30 日のコミュニティセンターオープン時間内に配布した。

配布キット数 対面配布 20 セット

WEB 配布 180 セット

2) 検体の送付状況とアンケートの結果

総計 193 キットを配布した。対面での配布数は 20 件、WEB 配布数は 173 件であった。事前にアンケートに回答したものは 182 名であった。また実際に検体を郵送会社に郵送したものは 142 名であった。そのうち 98.6%が結果にログインしていた。HIV 陽性件数は 4 件（推定新規陽性率 2.1%）、梅毒の陽性件数は 28 件（既往歴も含む）（推定新規陽性率 11.3%）であった。検体を郵送した 142 名のうち、91 名はアンケート結果との連結に同意していた。

郵送検査利用者の属性については、対面配布かつ ID 連結の同意を得た 9 名においては、30 歳未満が 44.4%を占めた。九州地域の居住者が 100%であった。これまでの検査経験がなかったものの割合は 22.2%であった。過去 1 年の検査経験がなかったものは全体のうち 33.3%であった。MSM 対象の予防啓発やコミュニティセンターのことをあまり知らない人・全く知らない人の割合は 44.4%であった。

WEB 配布かつ ID 連結の同意を得た 82 名においては、30 歳未満が 30.5%を占めた。九州地域の居住者が 81.7%であった。これまでの検査経験がなかったものの割合は 22.0%であった。過去 1 年の検査経験がなかったものは全体のうち 53.7%であった。MSM 対象の予防啓発やコミュニティセンターのことをあまり知らない人・全く知らない人の割合は 48.8%であった。

配布時の反応では、保健所で定期的に受けていた人の受検が多かった。質問としては PrEP に関するものが多く、HIV 陽性になったらどうなるのかというものは少なかった。

表 1 郵送検査利用者の概要

	地域	福岡
	CBO	魅惑的倶楽部 福岡支部
	コミュニティセンター	HACO
a 配布数		193
対面配布数		20
WEB配布数		173
b 受検者アンケート回答者数		182
c 利用者数；郵送検査会社での受付数		142
対面配布数(c対面/a対面)		10 (50.0%)
WEB配布数(cWEB/aWEB)		132 (76.3%)
利用率計；配布数に占める利用者数(c/a)		73.6%
d 結果確認者数；結果画面のログイン記録 (割合 d/c)		140 (98.6%)
抗体検査結果		*重複感染 (3名)
<input type="checkbox"/> HIV感染症		
e 判定不能者数 (割合 e/c)		0 (0.0%)
f 陽性数 (割合 f/c)		4 (2.8%)
推定 新規陽性者数 (新規陽性率) *		3.0 (2.1%)
<input type="checkbox"/> 梅毒		
g 判定不能者数 (割合 g/c)		3 (2.1%)
h 陽性数 (割合 h/c)		28 (20.1%)
推定 新規陽性者数 (新規陽性率) *		15.7 (11.3%)
i 追跡可能者数；無料ID使用者数 (割合 i/c)		91 (64.1%)
j 事後アンケート回答者数 (割合 j/c)		103 (72.5%)
k 追跡可能な事後アンケート回答者数 (割合 k/c)		73 (51.4%)

* 新規陽性者の推定は、j)追跡可能者実数における既往を除く陽性率をもとに新規陽性率を算出し、(利用者数-判定不能者数)に乗じて求めた。

** すべての集計より再受検の重複は除いた。

D.考察

今年度も新型コロナウイルスの影響で、保健所での HIV 検査の提供件数が落ち込みは続いた。保健所やクリニックでの受検経験はあるが、郵送検査は生涯初という受検者が 2 割程度であった。WEB 配布では、広範囲からの利用ニーズがあることが示されたが、おおむね対面配布と WEB 配布の利用者の属性に著変はなく、郵送検査キットの無料配布キャンペーンは多くの MSM に対して新たな検査機会の提供になったのではないかと考えられる。

受検者と直接接することで、検査方法を詳細に伝えることができ、問い合わせに対してもその場で答えることで、受検者に対して安心感を与えることができる点が対面の強みである。一方 WEB 型配布は福岡市

以外のニーズがある層にも届くことができる強みがある。

E.結論

九州地域で、対面型と WEB での検査キットの配布を組み合わせ実施し予定数をすべて配布した。3 年目の試みであったが、入念な広報や情報提供の準備を行い、対面型では不安を軽減する工夫を行い、WEB 配布については特設サイトを開設し、必要な情報提供を心掛け計画通りに実施できた。

F.研究発表

1.論文発表

- 1) Noriyo Kaneko, Satoshi Shiono, Adam O. Hill, Takayuki Homma, Kohta Iwahashi, Masao Tateyama, Seiichi Ichikawa: Correlates of lifetime and past one-year HIV-testing experience among men who have sex with men in Japan, AIDS Care, 2020.DOI: 10.1080/09540121.2020.1837339
- 2) 金子典代, 塩野徳史: コミュニティセンターに来場するゲイ・バイセクシュアル男性の HIV・エイズの最新情報の認知度と HIV 検査経験, コンドーム使用との関連. 日本エイズ学会誌, 23(2), 2021.
- 3) 宮田りりい, 塩野徳史, 金子典代: MSM (Men who have sex with men) に割り当てられるトランスジェンダーを対象とする HIV/AIDS 予防啓発に向けた一考察-ハッテン場利用経験のある女装者 2 名の事例から. 日本エイズ学会誌, 23(1), 18-25, 2021.

- 4) 金子典代,塩野徳史:MSM を対象にした当事者主体のHIV検査の取り組みと意義. 日本エイズ学会誌,22(3), 136-146,2020.
- 3) 塩野徳史. コミュニティと予防介入の新たな戦略. 日本エイズ学会 2021 年 東京.
- 4) 塩野徳史. HIV 予防とヘルスリテラシー. 日本エイズ学会 2020 年 千葉.

2.学会発表 (国内)

- 1) 塩野徳史.日本のセクシュアルヘルスと予防啓発 -社会が担う役割-.日本エイズ学会 2022 年 浜松.
- 2) 塩野徳史. コミュニティにおけるコンドーム使用行動と PrEP 利用. 日本エイズ学会 2022 年 浜松.

G.知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

- 1.特許取得 なし
- 2.実用新案登録 なし
- 3.その他 なし

表2 郵送検査キット配布方法とIDの利用状況別 利用者概要

	アンケート		ID使用				ID不使用				合計	Pearson カイ2乗	
	回答のみ		対面配布		WEB配布		対面配布		WEB配布				
配布CBO													
HACO/HACO (福岡)	91	100.0%	9	100.0%	82	100.0%			50	100.0%	232	100.0%	
年齢階級													
29歳以下	27	29.7%	4	44.4%	25	30.5%			13	26.0%	69	29.7%	0.44
30-39歳	37	40.7%	1	11.1%	37	45.1%			17	34.0%	92	39.7%	
40-49歳	21	23.1%	3	33.3%	14	17.1%			14	28.0%	52	22.4%	
50-59歳	6	6.6%	1	11.1%	4	4.9%			6	12.0%	17	7.3%	
60歳以上	0	0.0%	0	0.0%	2	2.4%			0	0.0%	2	0.9%	
合計	91	100.0%	9	100.0%	82	100.0%			50	100.0%	232	100.0%	
性別													
男性	90	98.9%	9	100.0%	81	98.8%			49	98.0%	229	98.7%	0.95
女性	1	1.1%	0	0.0%	1	1.2%			1	2.0%	3	1.3%	
トランスジェンダー	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			0	0.0%	0	0.0%	
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			0	0.0%	0	0.0%	
合計	91	100.0%	9	100.0%	82	100.0%			50	100.0%	232	100.0%	
居住地													
北海道	1	1.1%	0	0.0%	1	1.2%			0	0.0%	2	0.9%	0.90
東北	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%			2	6.7%	3	1.4%	
北関東	2	2.2%	0	0.0%	1	1.2%			0	0.0%	3	1.4%	
東京	8	8.8%	0	0.0%	3	3.7%			2	6.7%	13	6.1%	
南関東	0	0.0%	0	0.0%	2	2.4%			1	3.3%	3	1.4%	
甲信越	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%			0	0.0%	1	0.5%	
北陸	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			0	0.0%	0	0.0%	
東海	3	3.3%	0	0.0%	2	2.4%			1	3.3%	6	2.8%	
近畿	3	3.3%	0	0.0%	2	2.4%			2	6.7%	7	3.3%	
中国	3	3.3%	0	0.0%	2	2.4%			1	3.3%	6	2.8%	
四国	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%			1	3.3%	2	0.9%	
九州	69	75.8%	9	100.0%	67	81.7%			20	66.7%	165	77.8%	
沖縄	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%			0	0.0%	1	0.5%	
不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			0	0.0%	0	0.0%	
合計	91	100.0%	9	100.0%	82	100.0%			30	100.0%	212	100.0%	
セクシュアリティ													
ゲイ (男性同性愛)	72	79.1%	7	77.8%	60	73.2%			23	76.7%	162	76.4%	0.93
バイセクシュアル	14	15.4%	2	22.2%	18	22.0%			6	20.0%	40	18.9%	
その他	5	5.5%	0	0.0%	4	4.9%			1	3.3%	10	4.7%	
合計	91	100.0%	9	100.0%	82	100.0%			30	100.0%	212	100.0%	

表3 郵送検査キット配布方法とIDの利用状況別 利用者属性

	アンケート		ID使用		ID不使用		合計 n=182	Pearson カイ2乗	
	回答のみ n=91		対面配布 n=9	WEB配布 n=82	対面配布	WEB配布			
国籍									
日本	89	97.8%	9	100.0%	81	98.8%	179	98.4%	0.52
アジア	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.1%	
欧米	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	1	0.5%	
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
あなたがお住まいの地域はどのような地域ですか？（年度により質問対象を変更したため、総数と異なる）									
中心市街地	44	48.4%	6	66.7%	38	46.3%	88	48.4%	0.79
郊外住宅地	42	46.2%	3	33.3%	42	51.2%	87	47.8%	
農村地域・漁村地域	4	4.4%	0	0.0%	2	2.4%	6	3.3%	
山間部	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	
離島	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
居住形態									
独居	59	64.8%	6	66.7%	42	51.2%	107	58.8%	0.17
同居	32	35.2%	3	33.3%	40	48.8%	75	41.2%	
定住先はない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
今回を除いて、これまでにHIV検査（エイズ検査）を受けたことがありますか？									
ある	60	65.9%	7	77.8%	64	78.0%	131	72.0%	0.19
ない（今回が初めての検査）	31	34.1%	2	22.2%	18	22.0%	51	28.0%	
今回を除いて、過去1年間にHIV検査（エイズ検査）を受けたことがありますか？									
ある	37	40.7%	6	66.7%	38	46.3%	81	44.5%	0.29
ない	54	59.3%	3	33.3%	44	53.7%	101	55.5%	
過去1年の受検場所（複数回答）									
保健所	20	22.0%	2	22.2%	12	14.6%	34	18.7%	0.15
病院/クリニック	7	7.7%	1	11.1%	7	8.5%	15	8.2%	0.50
郵送検査	17	18.7%	5	55.6%	22	26.8%	44	24.2%	0.15
その他	1	1.1%	0	0.0%	3	3.7%	4	2.2%	0.33
1年間にない	23	25.3%	1	11.1%	26	31.7%	50	27.5%	
これまでにない	31	34.1%	2	22.2%	18	22.0%	51	28.0%	
過去1年間に、各地域でNGOや予防啓発を行う団体が配布している郵送検査キットを受け取って利用したことがありますか？									
受け取っていない	82	90.1%	4	44.4%	56	68.3%	142	78.0%	<0.01
受け取ったけど、利用していない	4	4.4%	0	0.0%	1	1.2%	5	2.7%	
受け取って、利用した	5	5.5%	5	55.6%	25	30.5%	35	19.2%	
過去6カ月間に、以下の施設を利用しましたか？（複数回答）									
ゲイバー	33	36.3%	4	44.4%	24	29.3%	61	33.5%	0.48
ゲイイベント	5	5.5%	0	0.0%	6	7.3%	11	6.0%	0.65
ゲイショップ	3	3.3%	1	11.1%	2	2.4%	6	3.3%	0.38
有料のハッテン場	29	31.9%	3	33.3%	27	32.9%	59	32.4%	0.99
野外のハッテン場	11	12.1%	1	11.1%	10	12.2%	22	12.1%	1.00
いずれもない	36	39.6%	3	33.3%	38	46.3%	77	42.3%	0.57
過去6カ月間に、恋人や友達、セックスする相手をさがすために、以下のSNSや掲示板を利用しましたか？（複数回答）									
Twitter	46	50.5%	4	44.4%	41	50.0%	91	50.0%	0.94
Instagram	5	5.5%	0	0.0%	5	6.1%	10	5.5%	0.75
VERO	11	12.1%	0	0.0%	10	12.2%	21	11.5%	0.54
9monsters	81	89.0%	7	77.8%	69	84.1%	157	86.3%	0.49
Men's Net Japan	4	4.4%	2	22.2%	1	1.2%	7	3.8%	<0.01
KO-MENSTV	4	4.4%	0	0.0%	3	3.7%	7	3.8%	0.80
その他	12	13.2%	0	0.0%	12	14.6%	24	13.2%	0.47
いずれもない	6	6.6%	0	0.0%	5	6.1%	11	6.0%	0.73
あなたは男性同性愛者対象の予防啓発の取り組みやコミュニティセンターを知っていますか？									
よく知っている	17	18.7%	3	33.3%	13	15.9%	33	18.1%	0.80
少し知っている	27	29.7%	2	22.2%	29	35.4%	58	31.9%	
あまり知らない	30	33.0%	3	33.3%	29	35.4%	62	34.1%	
全く知らない	17	18.7%	1	11.1%	11	13.4%	29	15.9%	
過去6カ月間に男性とセックスをしたことがありますか？									
ある	83	91.2%	9	100.0%	77	93.9%	169	92.9%	0.55
ない	8	8.8%	0	0.0%	5	6.1%	13	7.1%	

表4 郵送検査キット配布方法とIDの利用状況別 性行動・予防行動

	アンケート		ID使用		ID不使用		合計	Pearson カイ2乗
	回答のみ	n=83	対面配布	WEB配布	対面配布	WEB配布		
過去6か月間に、セックスをした相手は、以下のどれにあてはまりますか？（複数回答）								
彼氏や恋人	27	32.5%	3	33.3%	22	28.6%	52	30.8%
友達やセクフレ	50	60.2%	6	66.7%	61	79.2%	117	69.2%
その場限りの相手	51	61.4%	6	66.7%	40	51.9%	97	57.4%
その他	0	0.0%			0	0.0%	0	0.0%
過去6か月間に、インターネットやSNS、アプリを使って出会った人とセックスをしたことがありますか？								
ある	74	89.2%	7	77.8%	62	80.5%	143	84.6%
ない	9	10.8%	2	22.2%	15	19.5%	26	15.4%
過去6か月間に、ハッテン場でセックスをしたことがありますか？								
ある	27	32.5%	2	22.2%	27	35.1%	56	33.1%
ない	56	67.5%	7	77.8%	50	64.9%	113	66.9%
過去6か月間に、複数人（3人以上）で同時にセックスをしたことがありますか？								
ある	13	15.7%	3	33.3%	15	19.5%	31	18.3%
ない	70	84.3%	6	66.7%	62	80.5%	138	81.7%
過去6か月間に、相手にお金を払ってセックスをしたことがありますか？								
ある	5	6.0%	0	0.0%	4	5.2%	9	5.3%
ない	78	94.0%	9	100.0%	73	94.8%	160	94.7%
過去6か月間に、相手からお金をもらってセックスをしたことがありますか？								
ある	2	2.4%	0	0.0%	1	1.3%	3	1.8%
ない	81	97.6%	9	100.0%	76	98.7%	166	98.2%
過去6か月間に、セックスのときにドラッグ（ラッシュ、ゴメオ、MDMA、大麻、覚せい剤、脱法ドラッグ）を使用したことがありますか？								
ある	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%	1	0.6%
ない	83	100.0%	9	100.0%	76	98.7%	168	99.4%
過去6か月間のコンドーム使用状況								
非常用	72	86.7%	8	88.9%	65	84.4%	145	85.8%
常用	11	13.3%	1	11.1%	12	15.6%	24	14.2%

	アンケート		ID使用		ID不使用		合計	Pearson カイ2乗
	回答のみ	n=91	対面配布	WEB配布	対面配布	WEB配布		
「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP,プレップ）」について知っていますか？								
とてもよく知っている	28	30.8%	2	22.2%	22	26.8%	52	28.6%
聞いたことはある	50	54.9%	6	66.7%	51	62.2%	107	58.8%
まったく知らない	13	14.3%	1	11.1%	9	11.0%	23	12.6%
「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP,プレップ）」を服薬したいと思いますか？								
服薬したくない/どちらかといえば	21	23.1%	3	33.3%	20	24.4%	44	24.2%
服薬したい/どちらかといえば	70	76.9%	6	66.7%	61	74.4%	137	75.3%
HIV陽性/無効	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	1	0.5%
過去6か月間に「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP,プレップ）」を服薬したことがありますか？								
ない	80	87.9%	8	88.9%	75	91.5%	163	89.6%
ある	11	12.1%	1	11.1%	6	7.3%	18	9.9%
HIV陽性/無効	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	1	0.5%
これまでにかかったことがある性感染症はありますか？（複数回答）								
梅毒	18	19.8%	2	22.2%	10	12.2%	30	16.5%
A型肝炎	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
B型肝炎	4	4.4%	0	0.0%	2	2.4%	6	3.3%
C型肝炎	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
クラミジア	10	11.0%	0	0.0%	2	2.4%	12	6.6%
尖圭コンジローマ	6	6.6%	2	22.2%	5	6.1%	13	7.1%
淋病	5	5.5%	0	0.0%	3	3.7%	8	4.4%
HIV感染症	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	1	0.5%
赤痢アメーバ	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.1%
毛じらみ	24	26.4%	2	22.2%	16	19.5%	42	23.1%
性器ヘルペス	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
その他	1	1.1%	0	0.0%	2	2.4%	3	1.6%
いずれもない	46	50.5%	6	66.7%	48	58.5%	100	54.9%

表5 郵送検査キット配布方法とIDの利用状況別 事後アンケートの結果

アンケート 回答のみ	ID使用		ID不使用		合計 n=103	Pearson カイ2乗
	対面配布 n=5	WEB配布 n=68	対面配布 n=30	WEB配布 n=30		
事後アンケート この検査キットをどこで受け取りましたか？ (R5年度)						
コミュニティセンターで	4 80.0%	3 4.4%	0 0.0%	0 0.0%	7 6.8%	<0.01
デジタル・ディスペンサーで	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
検査キット配布会場で	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	
インターネットのWEBページで	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	
商業施設・ゲイ向けイベント等で	0 0.0%	64 94.1%	30 100.0%	30 100.0%	94 91.3%	
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
事後アンケート 郵送検査キットをこれまでに何回利用したことがありますか？ (R5年度)						
今回がはじめて	1 20.0%	40 58.8%	16 53.3%	16 53.3%	57 55.3%	0.23
何度か利用した	4 80.0%	28 41.2%	14 46.7%	14 46.7%	46 44.7%	
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
事後アンケート 指先からの採血は簡単でしたか？						
簡単だった	4 80.0%	52 76.5%	23 76.7%	23 76.7%	79 76.7%	0.69
どちらでもない	0 0.0%	7 10.3%	5 16.7%	5 16.7%	12 11.7%	
難しかった	1 20.0%	8 11.8%	1 3.3%	1 3.3%	10 9.7%	
無回答	0 0.0%	1 1.5%	1 3.3%	1 3.3%	2 1.9%	
事後アンケート 今回、ゆうそう検査を使ってみていかがですか？理由も教えてください。(R5年度)						
とても満足している	4 80.0%	50 73.5%	25 83.3%	25 83.3%	79 76.7%	0.86
まあ満足している	1 20.0%	14 20.6%	3 10.0%	3 10.0%	18 17.5%	
あまり満足していない	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	
全く満足していない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
無回答	0 0.0%	3 4.4%	2 6.7%	2 6.7%	5 4.9%	
事後アンケート 仮に、今回の検査でHIV抗体検査の結果が「要確認」となった場合、あなたはどうしますか？						
保健所を利用	4 80.0%	37 54.4%	20 66.7%	20 66.7%	61 59.2%	0.67
公的な検査機関を利用	0 0.0%	4 5.9%	3 10.0%	3 10.0%	7 6.8%	0.83
クリニックを利用	2 40.0%	28 41.2%	15 50.0%	15 50.0%	45 43.7%	0.89
何もしない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
その他	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	0.89

九州地域MSMを対象 とした予防啓発活動

福岡コミュニティセンターHACO
認定NPO法人 魅惑的倶楽部

日時：3月4日（土）13：00～18：00
3月5日（日）09：30～17：00
場所：東京都新宿区新宿 4-3-25 TOKYU REIT
新宿ビル7階 コンフォート新宿

1

地域の商業施設数と連携

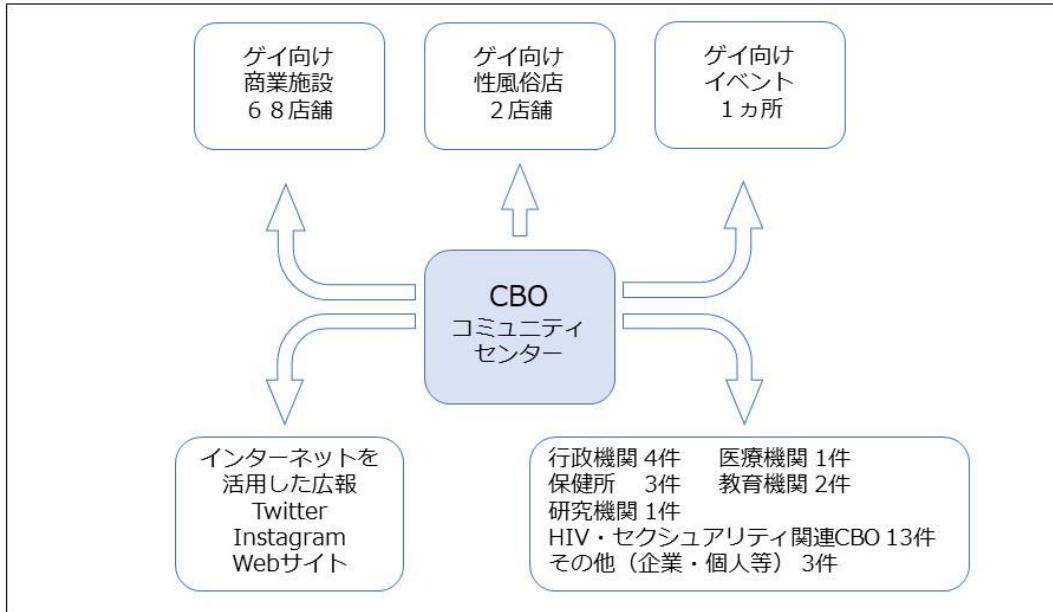
2022年度1月末時点

	地域の店舗数	連携店舗数	備考
ゲイバー	-	61	
有料ハッテン場	9	6	
ゲイナイト	-	1	
ウリ専	-	2	
ゲイショップ	2	1	
サウナ・ホテル	-	-	連携なし
マッサージ	-	-	連携なし
ゲイ雑誌	-	-	連携なし
スマホアプリ	-	1	9monsters
ウェブサイト	-	1	Gclick
ゲイサークル	-	1	アナログげいまーず
その他（ <small>機関紙掲載店舗</small> ）	-	3	

2

普及啓発活動の状況

2022年度1月末時点



3

コミュニティセンターの活動状況

2022年度1月まで

運営スタッフ数	：常勤 0人
	非常勤 2人、ボランティア 5人くらい
開館曜日	： 木曜／金曜 土曜／日曜／祝日
開館時間	： 15時～22時 18時～22時
総来場者数*	： 2,391名（前年度比 106%）
初来場者数*	： 135名（前年度比 150%）
相談件数*	： 44件（うち、セクシュアルヘルスに関する相談 24件）

センターにおけるプログラムの展開：

HACOカフェ交流会（5/29開催：来館者18名、新規2名）

HACO花火大会（8/20開催：参加者24名、新規1名）

HACOクリスマス会（12/23開催：参加者21名、新規2名）

4

コミュニティセンターの活動状況

2022年度1月まで

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来場者数	273	426	255	251	211	215	213	179	207	149	-	-	2391
来場者数 新規	5	20	13	17	9	22	8	9	12	9	-	-	135
相談件数	3	6	4	7	5	6	2	5	4	2	-	-	44

5

アウトリーチ

2021年度～

プログラムの目的・必要性：
コンドームを身近に感じてもらう。意識付け。ゲイコミュニティとの関係構築。
対象となる人や施設：センター周辺の同性愛者向け商業施設及び利用客

予算：地方行政事業費（福岡市の予算で制作したコンドームの配布）
その他の投入資源：企業から寄付いただいたコンドーム



実施内容（資材展開）：
月一回、センター周辺のゲイ向け商業施設にコンドームやフリーペーパー、郵送検査キャンペーンに関する資材を配布。
ノーゲストの時は、お店の方とコミュニケーションを取るようになっている。



結果：2022年度
実施日時）4/22, 5/27, 7/1, 7/29, 8/26.27, 9/30.31, 12/8.11, 2/24.25
参加者数）55名（各回平均6名）,73店舗に配布。
実施した反応）コンドームがなくなるのが早い。梅毒が流行っていることについて。お客さんとの話題にコンドームを取り上げて、性感染症の話に繋がっている。

6

NEW SEASON vol.4

FUKUOKA GAY TOWN MAP

令和4年度福岡市休日特例エイズ検査

11月6日(日)

博多保健所
12:00~13:00
HIV・梅毒の通常検査
無料・匿名

▶重要予約!
先着30名
予約不要・先着50名

12月4日(日)

中央保健所
14:00~15:00
HIV即日検査
無料・匿名

▶重要予約!
先着30名
予約不要・先着50名

12月10日世界エイズデー

●また検査したとこない!

●感染しているのが不安!

●新しい検査ができた!

●平日は無理だと日曜なら!

博多保健所

検査時間: 12:00~13:00
検査項目: HIV・梅毒
検査料: 無料
匿名: あり

中央保健所

検査時間: 14:00~15:00
検査項目: HIV
検査料: 無料
匿名: あり

福岡市内のエイズ・性感染症の相談・検査情報

検査項目	検査時間	検査料	匿名
HIV	12:00~13:00	無料	あり
梅毒	12:00~13:00	無料	あり
淋病	12:00~13:00	無料	あり
クラミジア	12:00~13:00	無料	あり

福岡市とその近郊

検査項目	検査時間	検査料	匿名
HIV	12:00~13:00	無料	あり
梅毒	12:00~13:00	無料	あり
淋病	12:00~13:00	無料	あり
クラミジア	12:00~13:00	無料	あり

HAO 092-222-1199
092-222-1200
092-222-1201
092-222-1202
092-222-1203
092-222-1204
092-222-1205
092-222-1206
092-222-1207
092-222-1208
092-222-1209
092-222-1210

NEW SEASON vol.3

FUKUOKA GAY TOWN MAP

いま気になる感染症!

「サル痘」ってどんな病気?

●コロナやアムガで感染が広がっている「サル痘」。自らでも感染が心配されています。感染が広がる前に、自分自身で予防できることを知っておきましょう。

ウイルスは?

●サル痘ウイルスは、インフルエンザウイルスや麻疹ウイルスと似たようなウイルスです。サル痘ウイルスは、動物から人間へ感染する可能性があります。

予防するには?

●サル痘ウイルスは、動物から人間へ感染する可能性があります。動物から人間へ感染する場合は、動物の肉や血液を調理せずに食べるのを避け、動物の糞尿や尿に触れないようにしてください。

ワクチンはあるの?

●サル痘ウイルスに対するワクチンは、一部の国で承認されています。日本では、一部の医療機関で接種が行われています。

治療法は?

●サル痘ウイルスに対する治療法は、現時点ではありません。症状が軽微な場合は、対症療法が行われます。

感染するとどうなる?

●サル痘ウイルスに感染すると、発熱、リンパ節の腫れ、皮膚の発疹などが現れます。発疹は、最初は赤い発疹として始まり、その後、かさかさとした発疹、水泡、膿疱、結痂を経て回復します。

自己判断でのPrEPのリスク、知ってる?

●自己判断でのPrEPは、HIV感染のリスクを低減させる効果がありますが、副作用や薬物の相互作用などのリスクがあります。

福岡市内のエイズ・性感染症の相談・検査情報

検査項目	検査時間	検査料	匿名
HIV	12:00~13:00	無料	あり
梅毒	12:00~13:00	無料	あり
淋病	12:00~13:00	無料	あり
クラミジア	12:00~13:00	無料	あり

ゲイ・バイ男性・MSM (男性同士でセックスする人) 限定!

HIV・梅毒 郵送検査

キャンペーン2022

at HACO & ネット

かんたん検査キット 無料配布

アンケートに答えて郵送検査キットをゲット!
自宅で採血、そして郵送。
約1週間後、ホームページの画面で結果を確認!

●検査の申し込みは、今回は2通り!

●セット数限定。先着順!検査キットがなくなり次第、終了します!

●HACOで直接申し込み

前期 7月21日(木)~7月30日(土)
後期 9月15日(木)~9月30日(金)
お渡し 木・金・土・日・祝祭日
時間 木・金: 15時~22時
土・日・祝日: 18時~22時
予約 不要

●インターネットから申し込み

●他の人がいる場所では受け取りづらい、遠い、時間が合わないという方にオススメ!

期間 7月21日(木)~9月30日(金)
申し込み 郵送検査特設サイトからお申し込みください
●Step 1: アンケートに答える
●Step 2: アンケートのIDを使って検査に申し込む

●郵送検査キャンペーン特設サイト開設

検査申し込みの他、キットの使い方、HIVや梅毒の情報、九州・山口の保健所情報も掲載!

●検査のお問い合わせも特設サイトから!



九州レインボープライド2022出展 2014年～

プログラムの目的・必要性：性感染症の予防意識を高める。様々な種類のコンドームがあるのを知ってもらい、興味を持ってもらう。福岡市の特例エイズ検査の広報。

対象となる人や施設：イベント来場者

予算：コミュニティセンター事業費 / 福岡市の委託費
その他の投入資源：企業からの協賛

実施内容（資材・WEB展開）：
LGBTQの啓発イベントにブースを出展。コンドームメーカー4社の製品をピックアップして展示。ブース来場者に対してオリジナル資材配布。コンドームのつかみ取りイベント実施。
WEBでは福岡県内の検査情報や郵送検査キャンペーンの広報。

結果：
実施日時) 2022/11/6
参加者数) ブース来場者200名前後
実施した反応) セクシュアリティ問わず、多くのブース来場者があった。
来場者からはコンドームやPrEPについての質問が多くあがった。



郵送検査キャンペーン2022 2020年～

プログラムの目的・必要性：研究班に準ずる

対象となる人や施設：郵送検査を希望するMSM

予算：コミュニティセンター事業費 / 研究班研究費

実施内容（資材・WEB展開）：

対面とWEBでの申込みを受付。オリジナルの説明書を作成して、対面配布時にはそれをもとに郵送検査キットの説明を実施。

WEBでの申込みの際も特設ページを作り、受検希望者が受付から郵送までスムーズに行えるようにした。

結果：2022年度

実施日時) 7/21-7/30, 9/15-9/30のセンターオープン時間

配布数) 対面 20セット配布、WEB 173セット配布

実施した反応) 保健所で定期的に受けていた人の受検が多かった。質問としてはPrEPに関するものが多く、HIV陽性になったらどうなるのかというものは少なかった。

資料④



世界エイズデー 無料・匿名 郵送検査キャンペーン at HAKO

■まずはアンケートにご協力！

■HIVと梅毒の感染可能性が分かります！

■HIVの抗体検査と梅毒の抗体抗原検査です。

■今回使用するのは？

■アルパコーボレーション社のSTDチェッカー



■今回の検査はスクリーニング検査です

■感染の可能性の有無を調べます。

■HIV検査の結果

結果 2~3ヶ月前までは感染していません。

場合 感染の可能性があるので、確認検査が必要。

確認検査：博多保健所 第2第4水曜 16:00~18:00

■梅毒検査

結果 4週間ほど前までは感染していません。

場合 感染の可能性があるので、確認検査が必要。アルパコーボレーションの案内に従って受診してください。

■HIV/エイズについて

- エイズはHIVというウイルスに感染して起こる様々な病気の総称です。
- HIVは人の免疫細胞に感染し、免疫力を破壊していくウイルスです。
- 毎年1,300人を超える人が感染しています。
- 福岡県は特に、エイズを発症して感染が分かる人の割合が全国に比べて非常に高くなっています。
- エイズは以前は致死率が非常に高い病気でしたが、治療環境が大きく進歩し、平均寿命は非感染者と変わらなくなりました。
- HIVに感染しても、きちんと治療を続ければエイズの発症を回避でき、これまで通りの生活ができます。
- 1日1回1錠の薬を飲むことで、ウイルスの活動や増殖を抑え、血液検査で検出できないレベルに抑えることができます。
- もし感染しているも、そのことを家族や会社、学校、友人などに知らせる必要はありません。
- 治療費は収入に応じて無理なく支払える金額になる、国の補助があります。
- 現在でも感染を放置してエイズを発症し、手遅れになって亡くなる人もいますので、早期発見早期治療が有効です。

■梅毒について

- 梅毒トレポネーマという細菌に感染して起こる、代表的な性感染症です。
- 2010年頃から感染者が急増しています。
- 治療しなくても症状が消えてしまう時期があるので、注意が必要です。
- 1度、感染を治療して完治していても、感染機会があれば再度でも感染します。
- 放置すると全身の臓器に障害が及び、命に関わることもあります。
- 治療は、1日3回の服薬を症状より2~8週間行います。
- 梅毒などの性感染症に感染していると、HIVに感染しやすいとされています。

■予防するには

HIV

- HIVは唾液と血液にいます。
- HIVは、粘膜や傷口に直接、大量に長時間接触することで感染リスクが高まります。
- HIVは、日常生活では感染しません。
- コンドームを使ったセーフアールなセックスで感染を防ぐことができます。

梅毒

- キスやオーラルセックスでも感染する強い感染力があります。
- 感染部位と粘膜や皮膚が直接接触しないようコンドームを使いましょう。
- コンドームに覆われていない部分の皮膚で感染することもあるので、皮膚や粘膜に異常がある場合には、性的な接触は控えましょう！

■検査のポイント

■採血できる部位



■検査に失敗しないポイント

- とにかく検査の前に血行をよくしておく！
- 入浴したり、温かいお湯などで手を温め、マッサージなどで血行をよくしておきましょう。
- ブレないように、硬いところに固定！
- 採血するときには、ついためらって、採血に失敗することがあります。手がブレたりしないように机などの硬いところに手を置いていきましょう。
- 途中で血が止まってしまったら？
- 途中で血が止まってしまったら、マッサージなどで血行をよくしましょう。

■採血は赤い線まで！



●1枚目はHIV用、2枚目は梅毒用です！

この線まで染み込ませる

■これはNG！

量が足りない、検査ができない！

■不安になったら

結果が出るまでに、不安が大きくなってしまったら電話相談を利用しましょう。

福岡市博多保健所エイズダイヤル
092-441-0023
(平日9:00~17:00)

■最後に

陽性判定が出たら必ず確認検査を受けてください！

- 郵送検査はあくまでも感染の可能性の有無を調べる検査です。正しい判定は確認検査で！
- HIVと梅毒が似た体内のタンパク質をHIVと誤認して陽性判定が出ることもあります。
- もし最終的にHIVに感染していることが分かって、エイズにならずに済んだということですが、治療によって現在の健康状態をキープし、セックスを含めたこれまで通りの生活を営むことができ、治療費の軽減を意味する多くのサポートがあります！
- 性感染症はセックスをする人なら誰でも感染する可能性があります。コンドームを使ったセーフアールなセックスをおかけしましょう！

The image shows a screenshot of the HACO website. On the left is a vertical menu with various links. The main content area is divided into several sections:

- 検査キットでの採血の流れ** (Flow of blood collection with test kit):
 - ▶ 検査キットの中身を確認!
 - ▶ 採血の準備
 - ▶ いざ採血!
 - ▶ ろ紙に血液を染み込ませる
 - ▶ 郵送から検査結果確認まで!
 - ▶ 要再検査って出たら?
- HIV、超、超、基礎講座** (HIV, Super, Super, Basic Lecture):
 - ▶ HIVはウイルス、エイズはHIVが原因の病気群!
 - ▶ HIVは普段の生活ではうつらない!
 - ▶ 予防にはコンドームが最強!
 - ▶ 毎年1,300人以上が感染!
 - ▶ 検査のタイミングは3ヶ月後!
 - ▶ HIV感染が怖くて不安になったら?
- 梅毒の超、超、基礎講座** (Syphilis, Super, Super, Basic Lecture):
 - ▶ 梅毒は細菌感染の代表的性感染症!
 - ▶ 梅毒も無症状の期間に注意!
 - ▶ 梅毒の感染経路は?
 - ▶ 梅毒を予防するには?
 - ▶ 梅毒は再感染にも注意!
 - ▶ 梅毒の治療は?
- 確認検査でHIV陽性だったら?** (If confirmed test is HIV positive?):
 - ▶ エイズにならずに済んだってこと!
 - ▶ 治療は薬を毎日飲むだけ!
 - ▶ 治療費は収入に応じて!
 - ▶ 恋愛もSEXもOK!
 - ▶ 秘密でOK!
 - ▶ メンタル病みそうなきは?
- インターネットで検査に申し込む** (Apply for test via internet):
 - ▶ アンケート、及び検査申し込み先のリンクは、キャンペーン開始の7月21日(木)の午前0時から解禁ります。
 - ステップ1
 - ▶ アンケートに答える
 - ステップ2
 - ▶ 検査申し込み
 - ▶ お問い合わせ
- 九州各県・山口県のHIV、性感染症検査情報** (HIV, STD Test Information for Kyushu Prefectures and Yamaguchi Prefecture):
 - ▶ 福岡県
 - ▶ 福岡市とその周辺
 - ▶ 北九州市とその周辺
 - ▶ 筑豊地方
 - ▶ 筑後地方
 - ▶ 熊本県
 - ▶ 佐賀県
 - ▶ 長崎県
 - ▶ 大分県
 - ▶ 宮崎県
 - ▶ 鹿児島県
 - ▶ 山口県
- HIV検査・相談マップ** (HIV Test/Consultation Map):
 - ▶ HIV検査ができる、全国の保健所やクリニック、相談先を検索することができます。
 - ▶ HIV/AIDSに関する基礎的な情報も掲載!
 - ▶ HIV検査・相談マップ

Twitter : ケンちゃんアカウント 継続：2017年から

プログラムの目的・必要性：
 HACOの認知度の向上の他、HACOからのキャンペーン等、HIV/AIDSやSTD、検査、セクシュアルマイノリティ関連等々、情報発信の補強や注意喚起等のため。
 対象となる人や施設：
 Twitterユーザー（主にゲイ・バイセクシュアル男性）



実施内容（WEB）：
 HACOのイベント情報やお知らせの他、HIV/AIDSやSTD関連（検査情報を含む）、COVID-19関連、セクシュアルマイノリティ関連、地域のニュース等を、HACOのキャラクターであるケンちゃんからの「つぶやき」やニュースとしてTwitterで配信。



結果：
 総投稿数：638回（2022年4月～2023年1月）
 総インプレッション数：50,600（平均、約80/1投稿）



15

HIV/AIDSの歴史

新規

プログラムの目的・必要性：HIV感染が慢性疾患という認識が広がると同時に、危機感が薄れ、HIV/AIDSへの関心の低下が顕著になっている現状がある。医療関係者でも、エイズパニックや薬害エイズ裁判、医療システムの成り立ちなどを知らない層が増えてきている。失われた命、医療の発展、偏見や差別が生まれた背景等、幅広い通史を通じてHIV/AIDSへの理解・関心を高め、予防行動、検査促進、偏見・差別の解消へつなぐ。
 対象となる人や施設：HACOサイト・ユーザーのMSM男性を中心に、HIV陽性者、予防啓発関係者、医療・介護等の関係者など幅広い層。

実施内容（WEB展開）：HIVの元であるSIVから時系列に沿い、医療、市民活動、報道、重要人物等を広範囲に掲載。また、当時の時代背景が分かるような主な事件や出来事、流行等を掲載。参考資料、引用等の文献や論文等については、参考・引用元へのリンク等を細かく設定・表示し、オリジナルの資料に触れることができるよう構成し、各項目はプルダウンで展開する。書籍化の要望も多くあったが、内容をフレキシブルに更新できるウェブ・コンテンツ化し、随時更新をおこなっていく。

結果：昨年のエイズ学会の当NPOブースで掲示物として展示。学会参加の多くの方から、「最近、HIV/AIDSに携わったばかりなので、知らないことが多く勉強になった」「日本に必要なもの」「広く知らせたい」等々、高い評価をいただいた。

16

コンテンツ画像



博多ゲイタウン・マップのデジタル化

新規

プログラムの目的・必要性：HACOが発行する季刊誌NEW SEASONと連動した博多ゲイタウンマップを掲載することによりHACOサイトの利便性を高め、認知度の向上を図り、HIV/AIDS情報や検査情報に触れる機会を増やし、同時に地域のゲイバー、ハッテン場等のゲイ向け商業施設との連携を強化する。
 対象となる人や施設：ゲイ向け商業施設経営者、若年層、中高年層等の商業施設利用未経験者、旅行者
 予算：コミュニティセンター事業費

実施内容（WEB展開）：GoogleMapのマイマップ機能を利用し、掲載全店舗を配置したMAPの掲載とともに、50音でアクセスできる掲載店舗リストを掲載。各店舗には店休日のほか、URL、Twitterアカウント等のアクセスできるリンク、店舗単独のGoogleMapリンクを掲載し、MAP、リストのどちらからでも利用できるように作成。

結果：NEW SEASONは発行当初からタウンマップの需要は非常に高く、商業施設からは常に制作・配布の要望がある。タウンマップをデジタル化することにより、新規店舗情報等も迅速に反映することができ、利便性が上がったという声も多くいただいた。また、GoogleMapと連動することにより、案内しやすくなったというお店の方の声や、迷うこと無くお店に行き着いたという旅行者の声も多くいただいている。

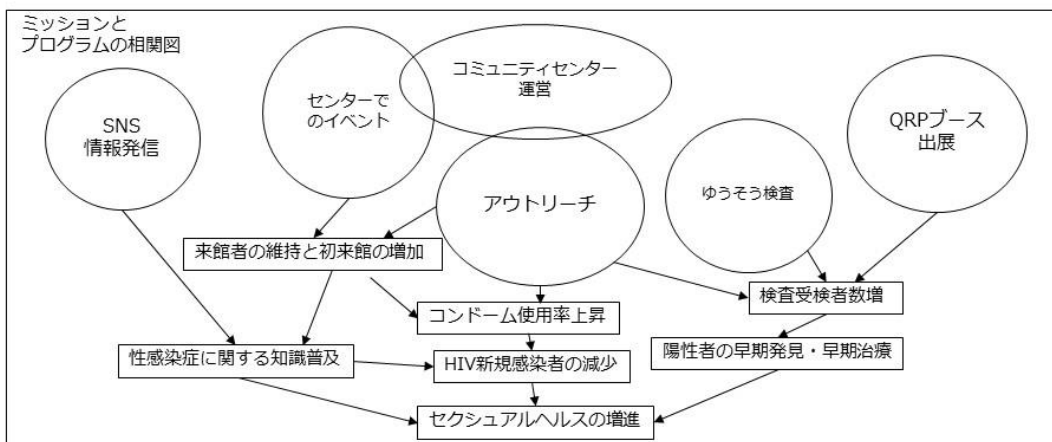
コンテンツ画像



2022年度：活動のミッション

活動のミッションや目標：

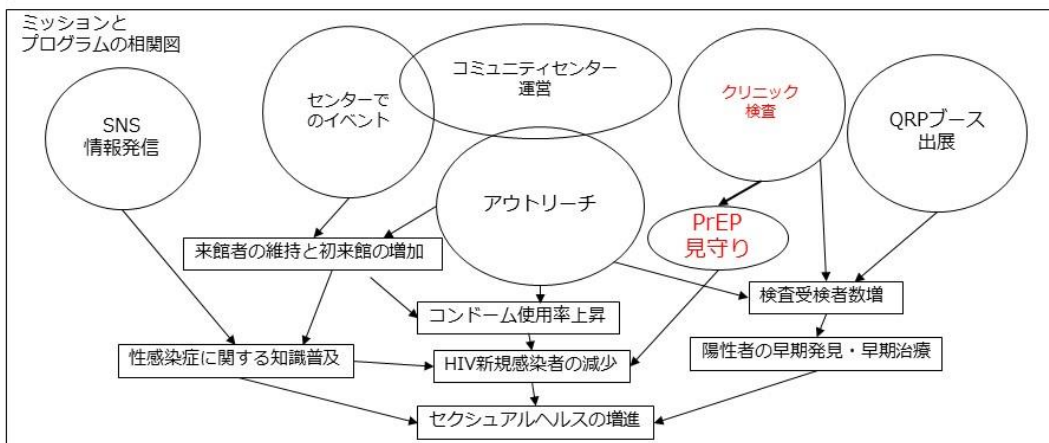
- 1, コミュニティセンター来館者数の維持と初来館者数の増加。
 - 2, HIV検査の受検者数増加。
 - 3, コンドームを身近に感じてもらい、使用率の上昇に繋げる。
- その場限りの相手とのコンドーム使用率を50%に上昇させる。



2023年度：活動のミッション

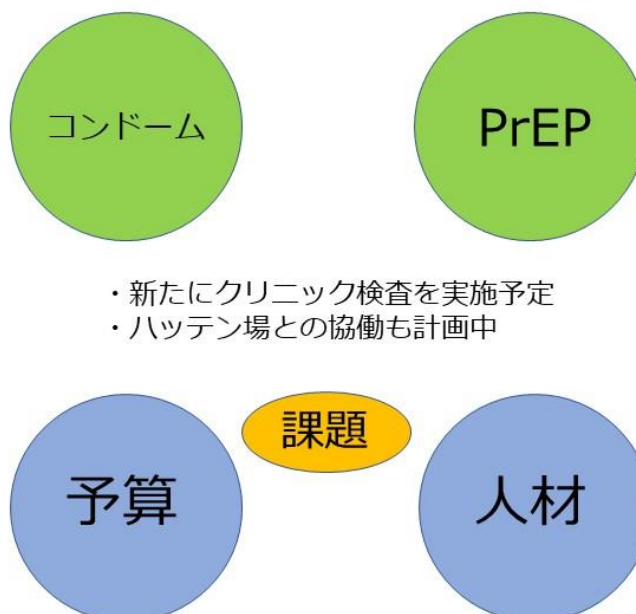
活動のミッションや目標：

- 1, コミュニティセンター来館者数の維持と初来館者数の増加。
- 2, HIV検査の受検者数増加。**クリニック検査を実施。**
- 3, コンドームを身近に感じてもらい、使用率の上昇に繋げる。
その場限りの相手とのコンドーム使用率を50%に上昇させる。
- 4, **PrEPの正しい知識の発信と見守り診療可能なクリニックとの連携。**



21

これからの活動の方向性



22